

# 局在神経学

web 講座

「神経局在診断を読む」

脳神経-9

2020/1/28

講師 丸山正好

## 聴覚障害

### ① 伝音性難聴

- 外耳
- 鼓膜
- 中耳(耳小骨:ツチ骨、キヌタ骨、アブミ骨)までの障害

### ② 感音性難聴

- 内耳より中枢側の障害

## 『聴覚障害検査』

### ウェーバー検査 Weber test

- 1) 音叉を震わせて、患者の冠状縫合あたりにしっかりと当てる
  - 2) 音が「頭全体に聞こえるか」または「両方の耳に同じように聞こえるか」あるいは「片方の耳に大きく響くか」質問する
- 伝音性難聴:( )
  - 感音性難聴:( )

### リンネ検査 Rinne test

- A) Bone conduction: 骨導(BC)
- B) Air conduction: 気導(AC)

### 検査手順

- 1) 音叉を振動させ乳様突起に当てる
- 2) 振動が感じられる時間を計る
- 3) 振動が感じられなくなった場合図があつたら、音叉を外耳孔に近づける
- 4) 振動音が聞こえている時間を計る

正常 BC:1 AC:2

伝音性難聴 BC:長い AC:短い

感音性難聴 BC:短い AC:長い

※感音性難聴の場合、正常時に比べるとBC/AC 双方共に短い

右聴覚過敏の時のリンネ検査の結果は？

左側の耳が聞こえづらい:左難聴

- ウェーバー検査では左側が大きく響いて聞こえる
- この患者の障害とその箇所は？
- リンネ検査はどのようになる？

Memo